

大会名 Competition	第27回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO, M-109	Year Month Day Time 2014 年 5 月 4 日 15 : 00
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
藤枝明誠	( 19 1st 20 )	洛 南
70 ●	( 8 2nd 30 )	108 ○
	( 24 3rd 26 )	
	( 19 4th 32 )	
	OT	

主審:Referee 藤垣 庸二 宮城  
副審:Umpire 中村 浩仁 青森  
大川 修平 山形  
テーブルオフィシャル:Table officials  
能代工業

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4		角野亮伍		-	-	-	-	0	4	×	村井大陸	CAP	5	0	2	1	0
5	/	白井観月		3	1	0	0	0	5	×	菅祐史		6	0	1	4	1
6	×	宮越康慎		15	0	7	1	4	6	/	富田頼		9	0	4	1	2
7	×	園田健太		15	1	6	0	4	7	×	澤田絢以		11	1	4	0	0
8	×	片山和哉		9	0	4	1	0	8	×	岡田卓也		15	0	6	3	1
9	×	川原一仁		22	0	8	6	4	9	/	下田忠至		2	0	1	0	0
10		斉藤将平		-	-	-	-	0	10	/	高田颯斗		4	0	2	0	0
11	/	野呂拓真		0	0	0	0	1	11	/	寺嶋良		13	0	4	5	0
12	/	富永涼介		3	0	1	1	1	12	×	鈴木悠介		2	0	1	0	0
13		石井竜馬		-	-	-	-	0	13	×	田邊陸也		15	0	6	3	2
14	×	阿部駿太	CAP	3	0	1	1	1	14	/	長谷川寛元		4	0	2	0	0
15		林大真		-	-	-	-	0	15	/	荒川颯		8	0	4	0	0
16		竹藤裕		-	-	-	-	0	16	/	矢野広大		0	0	0	0	1
17		富田一成		-	-	-	-	0	17	/	津屋一球		8	1	2	1	3
18	/	坂下郁弥		0	0	0	0	1	18	/	柳川幹也		6	0	3	0	2
コーチ		三上淳							コーチ		吉田裕司						
合計				70	2	27	10	16	合計				108	2	42	18	12

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P\* イントシュート 2P:2P\* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q, 藤枝明誠は2-3ゾーンディフェンス, 洛南はマンツーマンディフェンスでスタートする。藤枝明誠#9川原のアウトサイドシュートや#14阿部のゴール下で先制する。対する洛南は3Pがなかなか決まらないものの#5菅, #8岡田がフリースローを確実に決める。藤枝明誠は#7園田のドライブやジャンプシュートと#9川原のジャンプシュートで重ねていくのに対し, 洛南も#13田邊や#6富田が高さを生かしてゴール下で得点を重ね, 両チーム互角の展開となり, 20-19の洛南1点リードで1Qを終了。

2Q, は洛南が主導権を握り, #11寺嶋のドライブや#8岡田のゴール下で徐々に点差を広げていく。藤枝明誠は開始2分で1回目のタイムアウトを取り, 選手を入れ替えながら流れを変えようとするも, 6分経過し38-24と14点差になったところで2回目のタイムアウトをとる。しかし, 高さに苦しみなかなか得点に結びつけることができない藤枝明誠に対し, 洛南は#13田邊のリバウンドからのジャンプシュートや#17津屋の3P, #11寺嶋のなどで点差を広げ, 50-27の洛南23点リードで2Qを終了。

3Q, 藤枝明誠は#9川原のジャンプシュートや#8岡田のゴール下へアシストを集めての連続得点で流れをつかむ。一方洛南は#10高田のドライブや#7澤田と#8岡田のゴール下で入れ返し, 互いに得点する展開となる。残り3分から洛南はオールコートでプレッシャーを強め, #11寺嶋の連続インターセプトなど相手のミスを誘って再び点差を戻し, 76-51の洛南が25点リードで3Qを終了。

4Qも互いにメンバーを入れ替えながら速攻のレイアップやリバウンドからのゴール下を中心に得点を重ねる。藤枝明誠は#6宮越の連続得点や#7園田が3Pを決めるも, 洛南のプレッシャーからターンオーバーが増え徐々に点差が広がり, 108-70の38点差で洛南が勝利した。